

この秋「君」に逢える映画祭。

21st うえだ城下町映画祭



© 2016「君の名は。」製作委員会

『信州ゆかりの
若手監督作品』

11/18 土

『家族』がテーマの
2016年話題作

11/19 日

- | | | |
|--------|---|--------|
| 9:30~ | オープニングセレモニー
君の名は。 | [107分] |
| 12:10~ | はらはらなのか。
酒井麻衣監督 舞台挨拶 | [100分] |
| 14:15~ | アルビノの木
金子雅和監督 舞台挨拶 | [86分] |
| 16:00~ | 東京無国籍少女
山岸謙太郎監督 ビデオメッセージ | [20分] |
| 16:40~ | こんぶれっくす×コンプレックス
ふくだみゆき監督 ビデオメッセージ | [24分] |
| 17:15~ | 第15回自主制作映画コンテスト表彰式
第15回自主制作映画コンテスト大賞作品 | |

入場無料

- | | | |
|--------|----------------|--------|
| 10:00~ | この世界の片隅に | [129分] |
| 12:50~ | モヒカン故郷に帰る | [125分] |
| 14:55~ | 沖田修一 監督 ゲストトーク | |
| 15:40~ | 湯を沸かすほどの熱い愛 | [125分] |

チケット料金

- | | |
|-------|---------------------------|
| 1 回 券 | ▶ 一律 800円 |
| 1 日 券 | ▶ 一般 1,500円
高校生以下 800円 |
| 2 日 券 | ▶ 一般 2,500円 |

◎全て税込・未就学児無料
◎障がい者割引あり(障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名半額)

チケット取扱い

平安堂(上田店、上田しおだ野店)、
上田創造館、上田市マルチメディア情報センター、
上田文化会館、丸子文化会館、真田中央公民館、
交流文化スポーツ課(上田市役所南庁舎3階)

◎インターネットでのお申し込みは
映画祭ホームページから

<http://www.unic.jp/eigasai/index.html>

会場
上田
文化会館

※全席自由席です。満席時には券をお買い求めいただいてもお入りいただけない場合がございます。予めご了承ください。

主催/うえだ城下町映画祭実行委員会
共催/SBC信越放送
特別協賛/上田市商店会連合会、上田商業21世紀会、信州ハム株式会社
協力/TOHOシネマズ上田
後援/上田地域広域連合、上田商工会議所、(福)上田市社会福祉協議会、(一社)信州上田観光協会、(一社)上田青年会議所、
(一社)長野県情報サービス振興協会東信支部、東京上田会、(公財)八十二文化財団、しなの鉄道株式会社、上田交通株式会社、信濃毎日新聞社、
信州民報新聞社、東信ジャーナル社、週刊上田新聞社、上田ケーブルビジョン、丸子テレビ放送株式会社、信州大学繊維学部、長野大学、上田女子短期大学、長野県工科短期大学校
問合せ/うえだ城下町映画祭実行委員会事務局(上田市交流文化スポーツ課) TEL:0268-75-2005 (土・日・祝日を除く 8:30~17:15)

@castletownff

facebook.com/castletownff



映画祭HP用

118 君の名は。



© 2016「君の名は。」製作委員会
2016年 配給:東宝

監督:新海 誠
出演:(声)神木隆之介、上白石萌音、長澤まさみ ほか

千年ぶりとなる彗星の来訪を一月後に控えた日本。山深い田舎町に暮らす女子高生・三葉はある日、自分が男の子になる夢を見る。東京で暮らす男子高生、瀧も、奇妙な夢を見た。行ったこともない山奥の町で、自分が女子高生になっているのだ。繰り返される不思議な夢。そして、明らかに抜け落ちている、記憶と時間。二人は気付く。「私/俺たち、入れ替わってる!」新海監督は長野県小海町出身。

118 はらはらなのか。



© 2017「はらはらなのか。」製作委員会
2017年 配給:SPOTTED PRODUCTIONS

監督:酒井麻衣
出演:原菜乃華、松井玲奈、吉田凜音 ほか

子役から女優へのステップアップを目指す女の子ナノカは、ライバルたちより美少女で芸歴も長いはずなのになかなかオーディションに受からず焦りを感じていた。そんなある日、亡き母親が出演していた舞台が再演されると知った彼女は、主役の座を勝ち取るべくオーディションに挑む。酒井監督は長野県千曲市出身。

118 アルビノの木



© kinone
2016年 配給:マコトヤ

監督:金子雅和
出演:松岡龍平、東加奈子、福地祐介 ほか

農作物を荒らす害獣駆除に従事するコクの元に、多額の報酬の仕事が舞い込む。鉱山だった山間の村で「白鹿様」と言われる、山の人たちが大切にしていた鹿を秘密裏に撃つこと。病床の母のために、大事な命を奪うということは。須坂市ロケ作品。ポルトガルの映画祭 Figueira Film Art 2017で3冠受賞。金子監督は上田ロケ作品「逢瀬」で第11回自主制作映画コンテスト大賞受賞。

118 東京無国籍少女



© A CRAFT/Project Yamaken
2012年 配給:A CRAFT

監督:山岸謙太郎
出演:鈴木ふみ奈、今野ゆきみ、福田智行 ほか

浅倉マミは、突如、日本のとある高校で女子高生として目覚める。ある男の子との出会いにより、学園生活に馴染んでいくマミだったが、フランス語を話す謎の少女サラからのメッセージを受けて、記憶が蘇る。そして…。山岸監督は長野県須坂市出身。「キヲドロボウ」で第5回自主制作映画コンテスト大賞受賞。

118 こんぷれっくす×コンプレックス



© PANPOKOPINA
2015年 配給:ガテンコ・フィルム

監督:ふくだみゆき
出演:(声)林奏絵、上妻成吾、春名風花 ほか

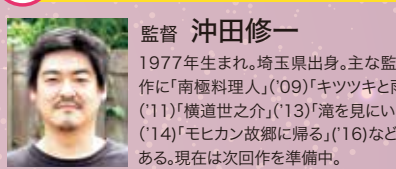
オトナに憧れる中学2年生の小谷ゆいには人には言えないこんぷれっくすがあった。男子のワキ毛に並々ならぬ興味を抱いてしまい、特に武尾マサトから目が離せない。一方、武尾は自分のワキ毛の濃さにコンプレックスを感じていた。ゆいと武尾の仲の行方は? FOXムービー短編映画祭3冠。ふくだ監督は「マシュマロ×べいん」で第11回自主制作映画コンテスト審査員賞受賞。

118 舞台挨拶 STAGE GREETING



監督 酒井麻衣 監督 金子雅和

119 ゲストトーク GUEST TALK



監督 沖田修一
1977年生まれ。埼玉県出身。主な監督作に「南極料理人」(09)「キツキと雨」(11)「横道世之介」(13)「滝を見に行く」(14)「モヒカン故郷に帰る」(16)などがある。現在は次回作を準備中。

119 この世界の片隅に



© この時代の双葉社、「この世界の片隅に」製作委員会
2016年 配給:東京テアトル

監督:片瀨須直
出演:(声)のん、細谷佳正、尾身美詞 ほか

1944(昭和19年)2月、すずさんは呉へとお嫁にやってくる。配給物資がだんだん減っていく中でも、すずさんは工夫を凝らして食卓をにぎわせ、衣服を作り直し、時には好きな絵を描き、毎日のくらしを積み重ねていく。1945(昭和20年)3月。呉は空を埋め尽くすほどの数の艦載機による空爆にさらされ、すずさんが大切にしていたものが失われていく。それでも毎日は続く。

119 モヒカン故郷に帰る



© 2016「モヒカン故郷に帰る」製作委員会
2016年 配給:東京テアトル

監督:沖田修一
出演:松田龍平、柄本明、前田敦子 ほか

モヒカン頭がトレードマークの売れないバンドマン永吉。妊娠した恋人・由佳を連れて故郷・戸島島へ結婚報告をするため7年ぶりに帰る。家族がそったかと思えば、いつもの一家総出でド派手な親子喧嘩が始まる。なんだかんだありつつも、二人の結婚を祝う大宴会が開かれたその夜、永吉は父・治が倒れているのを発見。病院で受けた検査結果はガンだった――。

119 湯を沸かすほどの熱い愛



© 2016「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会
2016年 配給:クロックワークス

監督:中野量太
出演:宮沢りえ、杉咲花、オダギリジョー ほか

私には死ぬまでにするべきことがある。銭湯「幸の湯」を営む幸野家。しかし、父が1年前にふらっと出奔し銭湯は休業状態。母・二葉は持ち前の明るさと強さで、パートをしながら、娘を育てていた。そんなある日、突然、「余命わずか」という宣告を受ける。その日から彼女は、「絶対にやっておくべきこと」を決め、実行していく。

うえだ城下町映画祭第15回自主制作映画コンテスト上映会

うえだ城下町映画祭では優れた自主制作映画を発掘し、次代に続く制作者を支援するためコンテストを行っています。この中から選ばれた審査員賞・実行委員会特別賞・ノミネート作品の約15作品の上映を行います。監督も来場予定です。
日 程: 11月18日(出)、11月19日(日) 9:30~
上映スケジュールについては受賞作品が決まり次第、11月上旬にホームページ・Facebookページ等に掲載します。

自主制作映画の監督との交流会

日 程: 11月18日(出)
時 間: コンテスト表彰式・大賞作品上映後
(表彰式・大賞作品上映は、17:15から上田文化会館にて開催)
参加費: 2,500円(税込) 11月16日(木)までに下記事務局にお申し込み下さい。

【問合せ先】うえだ城下町映画祭自主制作映画コンテスト事務局
(上田市マルチメディア情報センター)
☎0268-39-1000 E-Mail: info@umic.jp

会場: 犀の角
SAI NO TSUNO

総司会 大岩 堅一
1958年生まれ。千葉県出身。早稲田大学教育学部卒。1980年大阪・朝日放送(ABC)にアナウンサーとして入社。1988年FM長野に移籍、「タブロイドラヂオ〜レッツ午前中!」などを担当。2006年4月からフリーになり、SBCラジオなどに出演しながら各地のイベントの司会も務める。うえだ城下町映画祭の司会は第10回から。現在は、FMぜんこうし、あづみ野FMで番組を担当。信州観光文化検定2級、松本検定・第1回合格。松本市在住。



案内図
ACCESS GUIDE

※駐車スペースには限りがありますので公共交通機関の利用をおすすめします。